

2016年9月4日 「天一国民の使命を成す為の清平摂理」 石川祐司教会長

<訓読のみ言>

『永遠に唯一なる真の父母』

第一章 空前絶後の大転換期 第二節 清平摂理の出発と発展

(二) 天宙清平修鍊苑と先祖解怨・祝福

今、人々が悪霊たちに接して被害を受けているので、これを断ち切ってしまわなければなりません。すべての悪霊たちを払いのけてあげるのです。アダム家庭が墮落することによって悪なる家庭になったので、再創造の役事をしなければなりません。先祖たちを再創造するのです。ですから、天使長の立場の家庭を用意しておかなければなりません。そうして、大量祝福、霊界解放祝福時代に入ります。

皆さんは、清平修鍊苑に行って先祖の解怨式と祝福式をしなければなりません。早く先祖たちを解怨して、祝福を受けさせてこそ、天使世界の（立場の）祝福家庭として、地上の祝福家庭を保護する活動をするのです。そうして、家庭に患難がなくなり、サタンが侵犯できる圏内を抜け出せるようになるのです。そのようにしなければ、抜け出せません。サタン世界にそのままとどまるのです。

(三) 第三次清平摂理への発展

真のお父様の聖和千日を記念するとともに、皆さんは霊界の先祖解怨をしなければなりません。お父様がおっしゃいました。「二百十代まで先祖解怨をなささい。四百二十代までなささい」。今までの霊界は、墮落以降、聖書で言う六千年という長い歳月を通して形成された霊界です。彼らは、神様と何の関係もありません。み旨を知りません。

しかし、真の父母様によって祝福を受けた皆さんは、摂理が分かりますか、分かりませんか。皆さん自身、先祖を解怨、祝福してあげ、善霊にしてあげなければなりません。それが今日、皆さんが果たすべき氏族メシヤの責任です。そうして、霊界の環境圏を広めていかなければなりません。天の父母様、真のお父様の民が増えなければならないということです。地上にいる皆さんが責任を果たすことによって、お父様が全世界的に、摂理をより一層、活発に進められるようになるのです。